

たかちホッとニュース

よく見て聴いて心で感じる
クラシック音楽を鑑賞

10月28日、天岩戸保育園で、公
益財団法人宮崎県立芸術劇主
催「音楽アウトドア事業」が行
われました。

「音楽をより深く、親しみやす
く」をテーマに、県内在住の演奏
家が施設を訪問。今回は、黒田真
実さん(フルート)と富山理紗
(ピアノ伴奏)が、ホール・ユニ・
ワールドなどの名曲や童謡、計
8曲を演奏。園児や子育て支援
センター利用者らが、美しい音
色に聞き入っていました。



式三番「鎮守」の世界観について 夜神楽伝承者研修会を開催

10月22日、町自然休養村管理
センターで、高千穂の夜神楽伝
承協議会(後藤俊彦会長)が、会
員(町内の神楽保存会)を対象に
した研修会を行いました。

宮崎県立看護大学の大館真晴
教授を講師に迎え「鎮守」の世界
観について解説。「高千穂の夜神
楽は、中世の神話を色濃く残し
たもの。国学的思潮の観点から、
江戸時代以前の価値観で描かれた
歌詞であることから、他より
古いといえる」など話しました。



10月22日、高天原・四皇子峯祭を斎行

10月12日、高天原・四皇子峯祭
の式典が、四皇子峯社で開催さ
れ、神事と神楽の奉納が行われ
ました。

高天原は、くしふるの峰に降
りたつ天孫瓊瓊杵命らが、遠
く高天原を遙拝した地とされて
おり、四皇子峯は、神武天皇とそ
の兄弟神(四皇子)である彦五瀬
命、稻飯命、三毛入野命が生まれ
育った地として、日本神話や高
千穂の神話史跡として伝えられ
ています。

神代に近い建国物語の地 高天原・四皇子峯祭を斎行

10月12日、高天原・四皇子峯祭
の式典が、四皇子峯社で開催さ
れ、神事と神楽の奉納が行われ
ました。

高天原は、くしふるの峰に降
りたつ天孫瓊瓊杵命らが、遠
く高天原を遙拝した地とされて
おり、四皇子峯は、神武天皇とそ
の兄弟神(四皇子)である彦五瀬
命、稻飯命、三毛入野命が生まれ
育った地として、日本神話や高
千穂の神話史跡として伝えられ
ています。

キッチンカーの愛称 「うずめちゃんの食卓」に決まる

甲斐さんは「採用されてうれ
しい。うずめちゃんの食事をする
風景を思い浮かべ考えた」と話
しました。

甲斐さんは「採用されてうれ
しい。うずめちゃんの食事をする
風景を思い浮かべ考えた」と話
しました。



-うずめちゃんの食卓- Uzume's Table of Delight

きらり高千穂人



全日本小学生女子相撲大会
優勝報告

全国高等学校総合体育大会
出場報告

10月12日に京都市で開催さ
れた「第28回全日本小学生女
子相撲大会」の6年生60kg未
満級において優勝した堀瑠琉
華さん(高千穂小)が、町長室
を訪れました。

堀さんは、7月の全日本女
子相撲大会のリベンジとして
臨んだ本大会では、決勝で敗
れた相手と準決勝で対戦。長
時間になり苦戦を強いられた
ものの下手投げで勝利。その勢
いで挑んだ決勝では、身長の大
きな選手を「気に攻め込み、寄
り切りで破りました。

10月13日、槇觸神社(後藤俊
彦宮司)で、秋季大祭が行われ
ました。

午前中、神社で神事が行われ、
後藤宮司は「今年は天気の心配
をすることなく開催できた。こん
とんとした世の中ではあるが、こ
のような伝統行事でもあるお祭
りごとを行つていいくことも社会の
安定には大切なことだと思う」と
あいさつ。

午後からは、御神幸や相撲大
会が行われ賑わいました。



10月12日に徳島県美馬市で
開催された「第41回グラスス
キー全日本選手権」の一般男子
回転において、第3位となっ
た興梠祐玖さん(五ヶ瀬中等
教育学校5年・三田井北)が、
町長室を訪れました。

興梠さんは「大回転で転倒
し不安があつたが、回転では気
持ちを切り替え、練習の成果
を発揮することができた。知
り合いの町民の方から『頑張っ
て』と声を掛けられることも励
みになった」と感謝の言葉と
ともに報告をしました。

高千穂と阿蘇を結ぶ路線バス 「あそちほ号」の運行開始

10月10日、本町の高千穂バス
センターと熊本県阿蘇市JR阿蘇
駅を結ぶバス路線「あそちほ号」
の運行出発式が行われました。
式では、運行事業者の産交バス
小柳亮社長が「この運行により地
域の架け橋になる」。藤本昭人副
町長が「高森からは鉄道で熊本へ
も出られ、観光客の増加を期待し
たい」とあいさつ。

旭ヶ丘保育園の太鼓演奏と
テープカットが行われ、多くの関
係者に見送られ出発しました。

